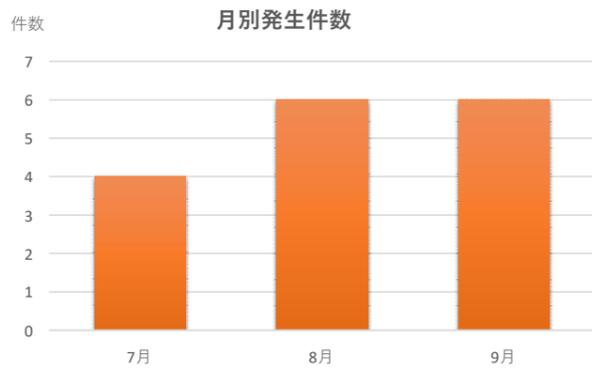


# 令和6年度事故報告書集計（7月～9月）

## ・月別発生件数

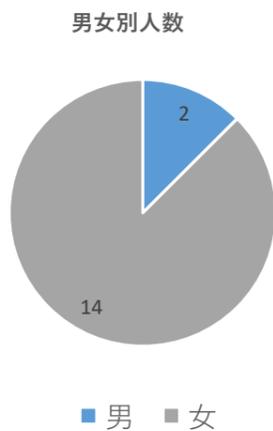
月	7月	8月	9月	合計
件数	4	6	6	16



・令和6年7月から9月までの3ヶ月間で市へ報告のあった事故報告書は**16件**となっています。

## ・男女別人数

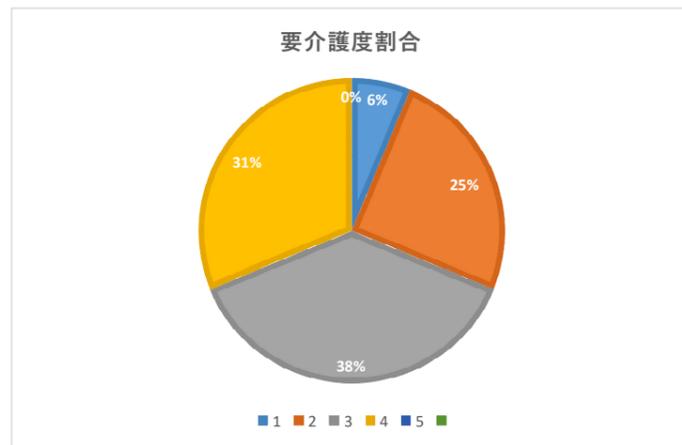
性別	男	女
人数	2	14



・男女別の事故件数では、**女性の利用者が大半（87%）**を占めています。

## ・要介護度

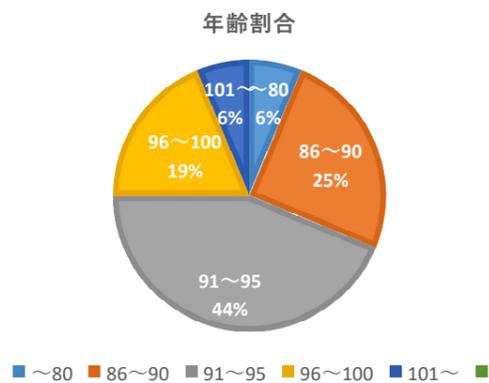
介護度	1	2	3	4	5
人数	1	4	6	5	0



・要介護度別の事故件数では、**要介護度3**が6件と最も多く、次いで**要介護度4**が5件となっています。

## ・年齢割合

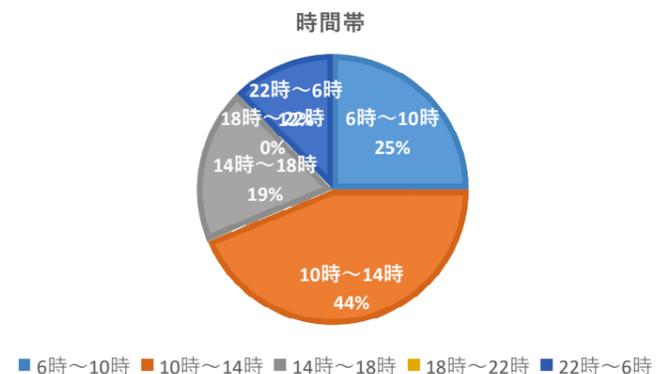
年齢	～80	86～90	91～95	96～100	101～
人数	1	4	7	3	1



・年齢別の事故件数では、**86歳から95歳までの利用者が半数以上（69%）**を占めています。

## ・発生時間

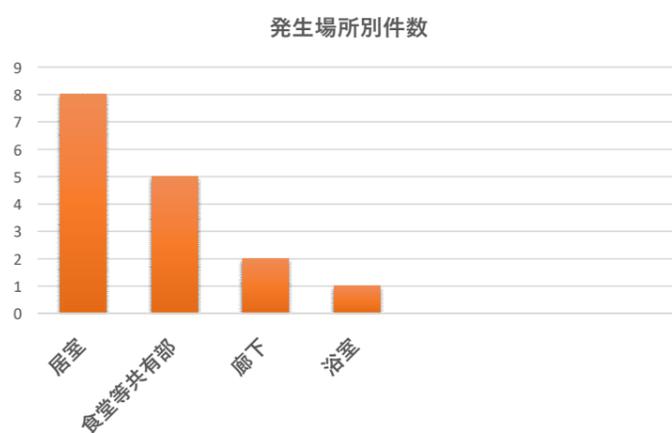
時間帯	6時～10時	10時～14時	14時～18時	18時～22時	22時～6時
件数	4	7	3	0	2



・事故発生の時間帯としては、**昼時（44%）**と多くなっています。

## ・発生場所

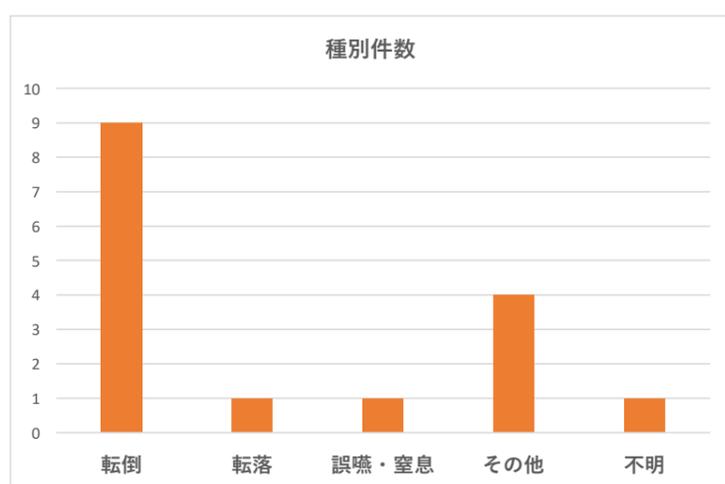
発生場所	居室	食堂等共有部	廊下	浴室
件数	8	5	2	1



・事故の発生場所としては、**居室が半数（50%）**を占めています。

## ・事故の種別

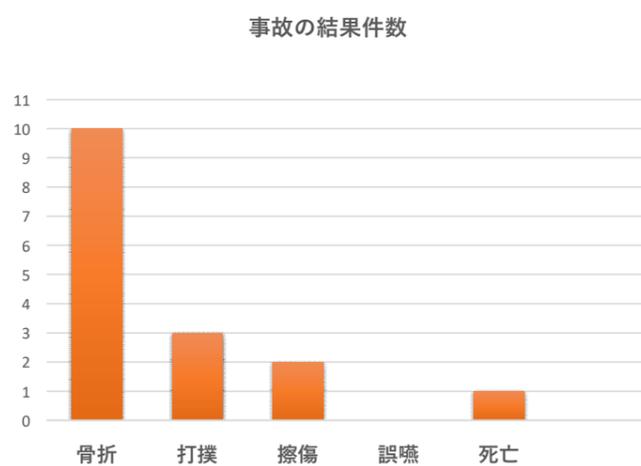
種別	転倒	転落	誤嚥・窒息	その他	不明
件数	9	1	1	4	1



・事故の種別としては、**転倒が9件（56%）**と多く報告されています。

## ・事故の結果

結果	骨折	打撲	擦傷	誤嚥	死亡
件数	10	3	2	0	1



・事故の結果としては、**転倒による骨折が10件（63%）**で最も多く、事故の半数以上を占めています。利用者が自ら行動を起こそうとして、転倒等に繋がった事案が多く報告されています。また転倒は、骨折のリスクが非常に高いことが分かります。尚、死亡1件の内容としては、「嘔吐による窒息」となります。